

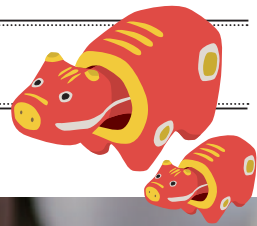
TAKE FREE 自由に持ち下さい

※この印刷物の表紙は抗菌剤入印刷インク「抗菌ニス」を使用しています。

# Information Magazine MUSATOKU LETTER

武蔵野徳洲会病院 地域密着型情報誌

2021 WINTER No.11



- 新年のご挨拶
- 写真展開催
- MUSATOKU食堂「サバの韓国風ピリ辛煮」

写真：豪徳寺（東京都世田谷区）  
撮影：武蔵野大学 写真技術研究部 伊藤 菜緒

MUSATOKU LETTER

2021 WINTER No.11

編集・発行 武蔵野徳洲会病院

## アクセス

### 【車の場合】

・五日市街道「ロイヤルホスト桜堤店」を北進  
・青梅街道「都立田無高・小金井公園北東角」  
を目標におこしください

### 【バスをご利用の場合】

- ▶ 西武新宿線・田無駅南口  
コミュニティバス(はなバス/第3ルート)  
〔西東京市役所田無庁舎前〕より  
〔向台循環〕行き乗車約10分  
〔おおぞら公園西〕下車すぐ目の前
- ▶ JR中央線・武蔵境駅北口  
関東バス(のりば5)  
〔武蔵境駅(北口)〕より  
〔ヴィーガーデン西東京〕行き乗車約10分  
〔武蔵野徳洲会病院〕下車すぐ目の前



武蔵野徳洲会病院と田無駅南口・東小金井駅・柳沢方面を結ぶ「無料シャトルバス」の運行を行っております。



### 田無駅南口 方面

ルート: ローソン西東京南町五丁目店 ↔ 病院

### 東小金井駅北口 方面

ルート: 東小金井駅北口 ↔ 病院

### 柳沢 方面

ルート: 柳沢事務所 ↔ 病院

停留場所や運行時刻に関する詳細は、お問い合わせいただくかホームページをご覧ください。



- 注 ● 日曜、祝日は運休となります。● 運行状況により到着時刻が遅れる場合があります。  
意 ● 天候により運行が休止になる場合があります。● 定員を超えての乗車は車内事故防止のためできません。  
事 ● お身体の不自由な方は付き添いの方と一緒に乗車いただけますようお願いいたします。  
項 (車椅子は車内に持ち込めません)

救急は365日24時間対応しております。

医療法人 沖繩徳洲会  
**武蔵野徳洲会病院**  
MUSASHINO TOKUSHUKAI HOSPITAL  
[www.musashino-hp.jp](http://www.musashino-hp.jp)

〒188-0013  
東京都西東京市向台町3-5-48  
■ 患者さん・代表: ☎042-465-0700  
■ 健診ドック: ☎042-465-0769  
■ 患者さん以外: ☎042-465-0792  
■ 地域連携室: ☎042-465-0781



むさとく 検索

※ナンバーリクエストの導入について  
当院では迷惑電話対策のため「番号非通知」のお電話を、お取り次ぎ出来ない設定にしております。大変お手数ではありますが、「番号通知」にてお電話いただけますようお願いいたします。

※この印刷物の表紙は抗菌剤入印刷インク「抗菌ニス」を使用しています。

# 謹賀新年

武蔵野徳洲会病院

院長 阪本 敏久

## 新年あけましておめでとうございます

皆様にとって本年が良い年でありますようにお祈りいたします。当院は6月で開院7年目を迎えます。近隣の病院と比べますとまだまだ新参者ですが、年を追うごとに成長し特色も表れ、様々な医療を提供できるようになってきました。

循環器内科は心血管疾患の治療、心臓リハビリテーションを開設時から継続。消化器内科は「昨年前より専門医が赴任し、通常の内視鏡検査に加えて初期がんの内視鏡的摘出、胆嚢炎、総胆管結石、化膿性胆管炎、膵炎など胆道系疾患の内視鏡的治療も積極的に行っています。腎臓内科は腎不全になった患者さんに対する血液透析療法が主体で、近医からの緊急透析等に関しても柔軟に対応しています。小児科では、一般診療の他、アレルギー専門外来、小児腎臓外来、発達外来、心身症外来など各専門分野の外来も開設し診療しています。整形外科は骨折、変形性疾患に対する治療を積極的に行っています。ことに骨折に関しては受傷後早期に手術を施行することにより早期の離床を促し、高齢者に生じやすい合併症を減らすべく尽力しています。

また脳神経外科において、本年中に脳血管内治療の最新機器を導入し、脳血管疾患に対する低侵襲手術を開始いたします。脳神経外科領域の手術は世界的にもどんどん低侵襲となりつつあります。以前は開頭手術が当たり前でしたが、脳組織は手術によって圧迫されるだけで後遺症を残すこともあり、当然入院期間も長くなります。当院は最新の機器を導入し、より良い脳神経外科治療を地域に提供したいと考えています。耳鼻咽喉科では本年に常勤医が着任し入院体制や手術療法が可能になる見込みです。これらの手術を支える麻

酔科の常勤医も3人体制となり、広範囲の手術に適應できる体制ができました。手術はどの分野も低侵襲を目指し、全て患者さんの利益となるような医療を職員丸となって達成したいと思っております。救急センターは、365日24時間対応し、夜間や休日はもちろんのこと救急搬送など多くの救急患者さんの診療にあたっています。この他、訪問診療にも力を入れています。訪問診療では内科の他、皮膚科の対応も行っています。病院内に併設されている訪問看護ステーションとも協力し多くの患者さんにご利用いただいています。

そして今、最も重要なのは新型コロナウイルス(COVID-19)対策です。当院は、西東京市内では早くから発熱患者さんの診療を行ってきました。その後、西東京市や医師会と協同して発熱外来等を開設するに至り、自院でPCR検査ができる体制・設備も整えました。職員においては体調管理の徹底、複数回の感染対策研修を実施し感染防止に努めています。この国難ともいえる危機に、引き続き行政および医師会、地域の各医療機関と連携し貢献していきたいと考えております。

本年も地域の皆様に喜んでいただけるような医療を提供してまいります。



## 新年の

## ご挨拶

### New Year Greeting



皆様におかれましては、いろいろなことが例年とは違う新年を迎えていること存じます。

2020年は、新型コロナウイルス感染症が世界中に拡散し、国内でも経験したことがない厳しい1年になりました。感染防止のためのマスク着用、手指衛生、ソーシャルディスタンスの徹底、そして外出自粛など現在も続いています。

仕事も授業もリモートになり、日常が大きく変化しました。医療・看護の現場も「新しい生活様式」を受け入れ対応しています。感染対策の強化は必須となり、職員教育として研修会の開催、勤務前の体温測定など実施しています。マスクの着用は入院患者さまにも協力いただいています。面会中止にしましたが6月からリモート面会を開始しました。大切な家族に会えないのは辛いことですがしばらく継続となりそうです。病院正面玄関前に「西東京市発熱外来西東京市医師会協力」の立

て看板を設置しているとおり、発熱者の診療、PCR検査を行っており、検査件数は1000件を超えました。新型コロナウイルス感染症の収束には時間を要すると思われれます。医療従事者として、自身を守り、対象となる方を守るように責任ある行動をとることが大事です。医療現場で変化したことは様々ですが、思いやりを持ちマスク下でも優しい顔で接することを心掛けてまいります。一日も早く落ち着いた生活が送れるよう願っています。

看護部長 斎藤 英子

2 021年2度目の東京オリンピックが開催方向で準備が進められております。私が幼少

の頃は丁度前回の東京オリンピック景気での後のいざなぎ景気と続き高度経済成長の真最中でし

た。三種の神器と呼ばれたテレビ・洗濯機・冷蔵庫が家庭に急速に普及した時代です。これら便利な家電の普及は生活時間の配分に大きな変化を与え、女性の社会進出を促すきっかけにもなりました。東海道新幹線・東名高速のような大都市間の交通も整備され、日本のGNPは世界第2位の経済大国となり大躍進しました。

それから半世紀あまりが過ぎた今日、武蔵野徳洲会病院も早いもので開院7年を迎えます。当院の基本方針は「すべての人に最適なチーム医療を提供することを骨子とし、NEP (Network Education・Publicity) の強化を図りながら、徳洲会は進化する。」です。

今年には組織としてより良い地域医療の発展に貢献する武蔵野徳洲会病院へ進化して参りますので宜しくご指導・ご鞭撻のほどお願い申し上げます。

事務長 新井 秀樹

# 新年のご挨拶



循環器内科  
廣野 喜之 副院長

## マスクの下は笑顔で

あけましておめでとうございます。今、私たちは苦境に立たされています。マスクをし、互いに距離をとり、談笑することもままならず。ウイルスには国境も医療圏も関係ありません。私たちにとって大切な、人と人のつながりに乗じて勢力を拡大します。親密であればそれだけ感染の危険は拡大します。みなさま不安を抱え、緊張なさっておられることでしょうか。それは医療者も同様です。しかし、だからこそ、マスクの下は常に笑顔でありたいと思います。職員一丸となり、細心の注意を払い、対処することをお誓いいたします。

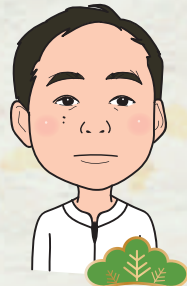
この一年、皆様におかれましては健康にお過ごしください。また、折な念いたします。



栄養管理室  
土屋 輝幸

## あ

あけましておめでとうございます。昨年は新型コロナウイルス感染症拡大で大変な一年であったかと存じます。昨今、栄養からの免疫力向上が期待されており、地域の皆様へ栄養関連の情報を発信し、栄養で健康増進できるように地域貢献していきたいと考えております。本年も宜しくお願い致します。



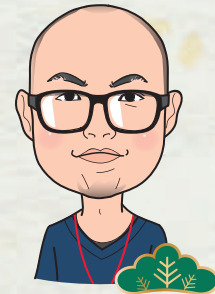
リハビリテーション科  
高橋 嘉一

## 開

開院から5年以上が経ち、同じ患者様が内科的疾患や骨折などにより複数回の入院を繰り返され、その度に同じ療法士がリハビリを担当する経験をしています。

当院を退院した後、どのようにして自宅生活を安全に、また健康で過ごせる為、に何が出来るかをリハビリテーション科職員一同、日々模索しており、今年も精進していきます。

## 副 診 療 部 新 年 ご 挨 拶



薬剤部  
篠原 裕

## 新

年明けましておめでとうございます。感染対策で大変な中ではあります。安全にも留意して薬物治療に貢献していきたいと考えております。

コロナウイルスに対するワクチンや治療薬が早く出来ることを願って今年も1年頑張っていきます。本年もどうぞよろしくお願いいたします。



臨床検査科  
塚越 由香

## 新

年明けましておめでとうございます。昨年は、西東京市や医師会と協同して行なっている発熱外来等の新型コロナウイルスPCR検査を当検査室で行ない、また市民健診も多くの方に当院をご利用いただき様々な検査を当科で実施させていただきました。

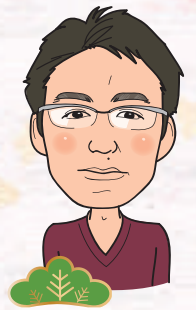
今年も皆様から頼りにされる検査室を目指して臨床検査技師一同、頑張ります。本年もよろしくお願いいたします。



臨床工学科  
山田 浩志

## 新

年明けましておめでとうございます。様々な治療用の機器をおし、より良い医療を提供できるよう邁進してまいります。本年もよろしくお願いいたします。



放射線科  
濱野 浩二

## 新

年明けましておめでとうございます。旧年中はご来院いただきありがとうございました。

昨年は人員を1人増員し、回診用X線撮影装置を2台増設できました。

2021年も、より安全・質・満足度の高い医療を提供できるよう尽力して参ります。皆様とご家族のご健康とご多幸をお祈り申し上げます。本年も宜しくお願ひ申し上げます。



健康管理センター  
吉田 和也

## 新

年明けましておめでとうございます。旧年中は大変お世話になり、スタッフ一同心より御礼申し上げます。本年も更なるサービスの向上に努めて参りますので、より一層のご支援、お引立てを賜りますようお願い申し上げます。

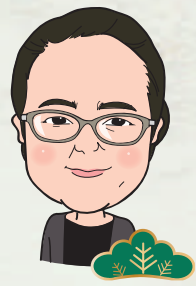


感染管理室  
工藤 智史

## 新

年明けましておめでとうございます。新型コロナウイルスの流行により、「ユニバーサルマスクング」「日常的な手指衛生」「3密の回避」といった新しい生活様式に苦勞されていることと思います。

当院では社会風潮に流されない、正しい情報を発信できるよう取り組んでいきたいと考えております。本年も宜しくお願ひいたします。



医療安全管理室  
吉田 和子

## 皆

皆様のご支援、激励のおかげで、元気に新年を迎えることができました。本年も新型コロナウイルス感染症対策を含め、安心して当院をご利用頂けますよう安全な医療の提供に、より一層気を引き締めて推進して参ります。

皆さまが健康で心おだやかに過ごせる一年となりますよう精一杯の活動をお約束申し上げます。

# 新型コロナウイルス 感染リスクが高まる「5つの場面」

## 場面① 飲酒を伴う懇親会等

- 飲酒の影響で気分が高揚すると同時に注意力が低下する。また、聴覚が鈍麻し、大きな声になりやすい。
- 特に敷居などで区切られている狭い空間に、長時間、大人数が滞在すると、感染リスクが高まる。
- また、回し飲みや箸などの共用が感染のリスクを高める。



## 場面② 大人数や長時間におよぶ飲食

- 長時間におよぶ飲食、接待を伴う飲食、深夜のはしご酒では、短時間の食事と比べて、感染リスクが高まる。
- 大人数、例えば5人以上の飲食では、大声になり飛沫が飛びやすくなるため、感染リスクが高まる。



## 場面③ マスクなしでの会話

- マスクなしに近距離で会話をする中で、飛沫感染やマイクロ飛沫感染での感染リスクが高まる。
- マスクなしでの感染例としては、屋カラオケなどでの事例が確認されている。
- 車やバスで移動する際の車中でも注意が必要。



## 場面④ 狭い空間での共同生活

- 狭い空間での共同生活は、長時間にわたり閉鎖空間が共有されるため、感染リスクが高まる。
- 寮の部屋やトイレなどの共用部分での感染が疑われる事例が報告されている。



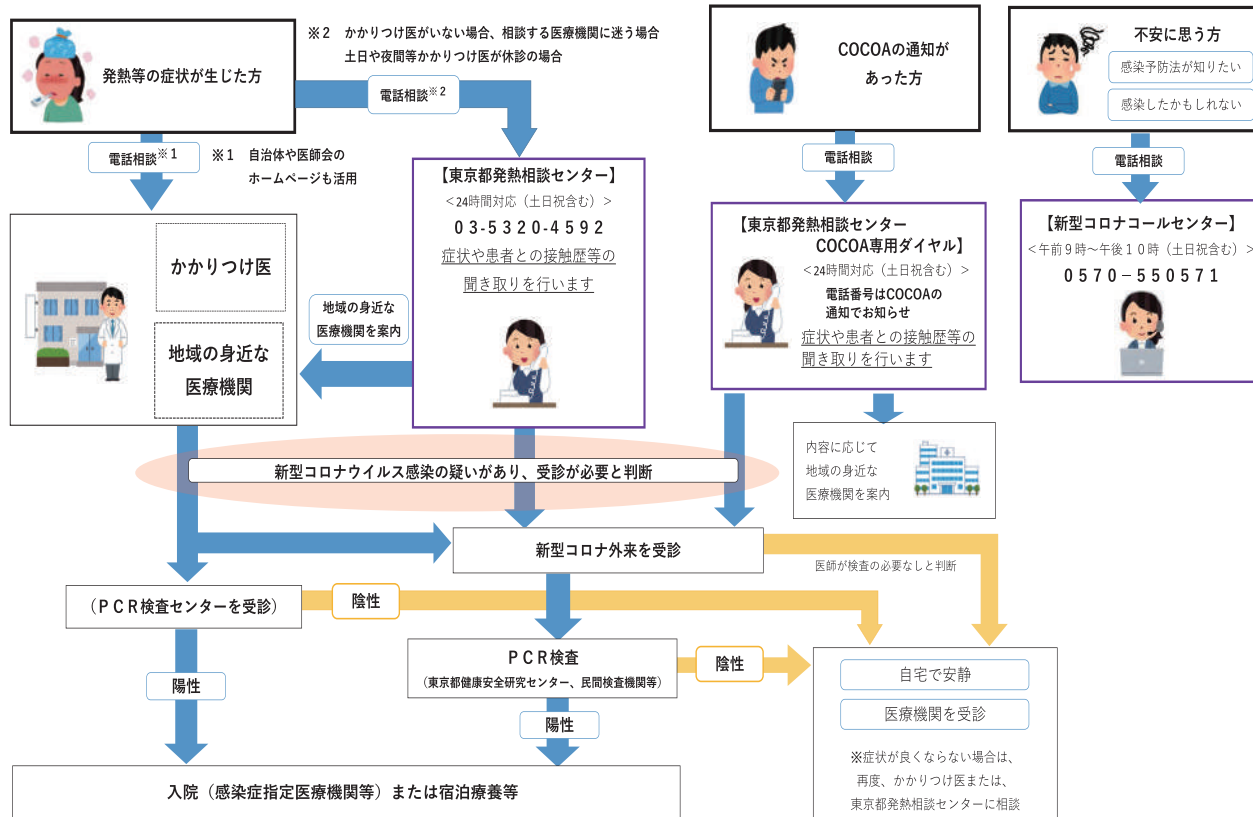
## 場面⑤ 居場所の切り替わり

- 仕事での休憩時間に入った時など、居場所が切り替わると、気の緩みや環境の変化により、感染リスクが高まることがある。
- 休憩室、喫煙所、更衣室での感染が疑われる事例が確認されている。



出典：内閣官房 新型コロナウイルス感染症対策分科会より『感染リスクが高まる「5つの場面」』

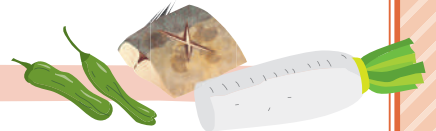
# 都民の皆さまへ ~新型コロナウイルス感染症が心配なとき~



出典：東京都福祉保健局 都民の皆さまへ ~新型コロナウイルス感染症が心配なとき~ 2020.10 改定

## MUSATOKU 食堂

# サバの韓国風ピリ辛煮



### 材料(2人前)

- サバ ……………2切(160g)
- 大根 ……………80g
- ししとうがらし ……………2本
- 揚げ油 ……………適量
- ねぎ ……………20g
- 白いりごま ……………適量

### 〈調味料〉

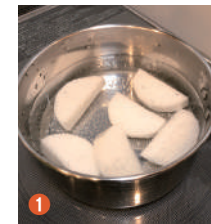
- ★水 ……………1 カップ
- ★しょうゆ ……………大さじ1
- ★酒 ……………大さじ1
- ★砂糖 ……………小さじ 1+1/3
- ★コチュジャン ……………小さじ 1/4
- ★ごま油 ……………小さじ 1/2
- ★粉とうがらし ……………少々

### ポイント

- サバを、いつもと目先を変えて唐辛子を効かせた韓国風煮物に。
- 大根は下茹でしてから一緒に煮て味をなじませます。

### 作り方

- ①大根はやや厚めの半月切りか輪切りにし、下茹でする。
- ②鍋にサバと①を入れ、★を加えて煮る。
- ③ししとうは竹串で穴をあけて素揚げにする。ねぎは白髪ねぎにし、ごまを加えて和える。
- ④器に②を盛り、白髪ねぎをふわりと乗せ、ししとうを加える。



## 写真展を開催

2020年11月9日~21日

武蔵野大学写真技術研究部の皆さん



▲1階売店前ラウンジスペースのガラス窓面

この病院広報誌の表紙写真にもご協力をいただいている武蔵野大学写真技術研究部の皆さんによる写真展を11月9日~21日の期間で開催しました。

新型コロナウイルスの影響で部活動にも制限がかり、中々写真を撮りに行くことができない状況の中で「今回の展示では『私のお気に入り』というテーマで各部門が気に入っている写真を持ち寄り展示しました」とのことでした。

展示を行なっていた場所が1階売店前ラウンジスペースのガラス窓面ということもあり、病院内に入らずとも外からでも鑑賞することができるよう工夫が施された展示でした。皆さんはご覧になりましたか？